

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜市立明郷小学校		
実 施 期 間	平成25年10月19日(土)		
実 施 概 要	P T Aと学校の協同による防災体験学習 ・近い将来、東海地方に大規模な地震による災害が予想される中、岐阜市防災対策課・岐阜市消防本部の協力を得て、学校とP T Aが協同で計画・準備し、防災にかかる学習を子どもと保護者・地域の皆さんと一緒に学ぶ。		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	270人	計 300人
	地域関係者	30人	
実 施 状 況	〔避難訓練並に緊急時「引渡し訓練」〕 ・子どもたちの避難訓練と引渡し訓練を合わせた形で実施。 ・引渡し時間・場所は、当日の朝、保護者配信メールで案内。 〔防災体験〕 ・下記のブースを校内各所に設置し、保護者と一緒に周り体験する。 ・指導は、市の都市防災部・消防本部の職員・講習を受けたP T Aが行う) 仮設トイレ(中・外)、避難所区画、スモークマシン、A E D、救助犬にかかる講演と救助訓練、非常食試食等 〔ハザードマップづくり〕 ・子どもと保護者が一緒に、危険箇所等のチェック、地図へのシール貼りを行いながら下校。		
成果及び課題	・市の都市防災部や消防本部など、防災の専門の方から直接指導を受けながら防災体験を進めることができ、大変有意義であった。保護者が防災について学ぶ機会ともなった。 ・普段目にすることがない機材など、実際に目で見て触れることができ、子ども達の関心が深まった。 ・P T Aと学校が共同で行うことで、保護者や地域の方々にも防災意識を広めることができた。 ・今後のコミュニティ・スクール化に向けて、さらに地域と連携を深めながら防災教育を進めていくことが必要である。		